



JTUC-aomori

No.388 2022年5月

れんごろう 青森

発行 日本労働組合総連合会
青森県連合会(連合青森)
発行人 大澤祥宏 編集人 堤 史子
青森市本町3丁目3の11
青森県労働福祉会館内
TEL (017)735-0551
FAX (017)735-0553
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>
月1回発行 1部10円
(組合員の購読料は会費の中に含む)

『ONE青森』となり、働く仲間のくらしと権利を守る!

第93回メーデー青森県中央祭典



働く者の祭典メーデーは昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止としたものの、今年はWEB参集をメインとし、93回を迎えた。

第93回メーデー青森県中央祭典は「一人ひとりが尊重される 多様性を認め合う社会をめざし みんなが輝く未来をつくろう!」をスローガンに掲げ、4月29日(金・祝)に連合青森と各地域協議会の合同主催により開催され、約800名が参加した。

主催者あいさつに立った連合青森塩谷進会長は冒頭、ロシアによるウクライナ侵攻に触れ「即時撤退を強く求める」と非難、「連合として多くの難民・被災者救済支援に向け緊急支援カンパを実施する」と、組合員の方々へ支援・協力をお願いした。続いてこれから本格化する県内地場労組を激励後、今年7月執行予定の第26回参議院選挙に触れ「働く仲間のくらしと権利を守るため、真剣に汗を流す政治家を一人でも多く国政へ送り出すことが今、求められている。連合青森が推薦する青森県選挙区・田名部匡代、比例代表9名の必勝に向け『ONE青森』となり組織の総力を挙げ取り組んでほしい」と呼びかけた。

この後、柏木司副知事をはじめ、田名部匡代立憲民主党県連代表、一戸富美雄県民社協会会長な

どから激励と連帯のあいさつをいただいた。また、県内各市の首長からのメッセージを紹介した。

続いて連合青森山内裕幸会長代行より2022春季生活闘争の情勢報告と『誰一人取り残されることのない社会、一人ひとりが尊重される多様性を認め合う社会をめざす』としたメーデー宣言が採択され、塩谷会長による団結ガンパローを三唱し、式典を締めくくった。

この後、初の試みであるWEBでの抽選会に入り、各地協賞12本、東日本大震災の被災地復興支援賞15本、事務局長賞、会長代行賞、会長賞の抽選が行われ、盛り上がりを見せる中、本メーデーは成功裡に終わった。



柏木副知事



田名部立憲連代表



一戸民社協会会長



会場参加組合員による
ガンパロー三唱

コロナ禍における組織強化や組織拡大の専門的知識を学ぶ

「組織化に向けた実践的なオルグ」学習会

連合青森は4月23日（土）13時30分から青森県労働福祉会館にて「組織化に向けた実践的なオルグ学習会」を開催し、各組織から40名が参加した。

この学習会は、新型コロナウイルス感染症が拡大する現在、平時には行える未組織企業へのオルグ活動が困難なことから、既存のオープンショップ組織における未加入者への加入促進やグループ企業の組織結成など、組織強化や組織拡大を実践的に学ぶことを目的に開催された。

保田
委員
長



あいさつに立った連合青森組織拡大委員会保田武利委員長は昨年12月に厚生労働省が発表した令和3年労働組合基礎調査の概要に触れ、「組合員数において最も多かった平成6年から令和3年までの27年間で約262万人も減少している。この元労働組合員は未組織組合員になった後、また労働組合のない企業へ就職した新社会人は、現在どのような労働条件、労働環境下に置かれているのか。法律ギリギリや法律以下の不合理な労働環境で働かされている未組織労働者を組合に入る見直しや労働組合の立ち上げにより、ひとりでも多く救いあげて頂きたい」と強調した。

松永
オル
ガナ
イザ
ー



続いて連合組織拡大局松永茂樹中央オルガナイザーより、①『連合組織拡大プラン2030のポイントと取り組み強

化に向けて』、②『組織拡大の具体的な進め方について』と題し講演いただいた。松永中央オルガナイザーは「拡大実績の積み上げと組合員減少に歯止めをかけることを両輪に見据え、10年間、徹底的に拡大にこだわってほしい。そのためにも各事業所において過半数が組織化できているか、また未組織従業員数の把握など職場点検活動を実施した上で拡大目標を設定し取り組んでほしい」と述べた。

次に、連合青森組織拡大委員会新川優事務局長が『流通業における組織拡大の事例』と題し、自身の組織化の経験



新川
事務
局長

をもとに講演した。新川事務局長はまず、「組織化は万全の準備と短期間でスピード感ある加入活動が重要」と強調した上で、「加入活動の際、対象者からは組合員になるメリットや組合費に見合うメリットの有無、また会社側から蔑視されることを懸念する声が多かったが、このメリットについての説明をコツコツやっていくのが、遠回りのようで最も近道と感じた」と述べた。

集会最後、意見交換に入り「有期雇用の障がい者雇用枠労働者について、合理性が見出せない理由での経営側の判断で更新されない事があった。労働組合として組織化し、セーフティネットを引けたらと考えるが他組合で組織化した事例はあるのか」など質問がされた。

2022年5月行動予定 5月10日現在

- 5月13日(金) 10時30分 県労働福祉会館
「第2回政策委員会」
- 5月13日(金) 13時30分 県労働福祉会館
「第4回執行委員会」
- 5月13日(金) 上記終了後 県労働福祉会館
「第1回連合青森総合選对本部会議」
- 5月13日(金) 上記終了後 県労働福祉会館
「第4回闘争委員会」

- 5月14日(土) 13時 県労働福祉会館
「2022青年・女性拡大幹事会」
- 5月24日(火) 15時30分 県労働福祉会館
「連合青森推薦県議会議員との意見交換会」

2022年6月行動予定

- 6月5日(日) 15時 県労働福祉会館、他
「第26回参議院議員選挙勝利総決起集会」
- 6月7日(火)～8日(水) 10時～19時
「全国一斉集中なんでも労働相談ダイヤル」

連合青森 フェアワーク推進会議／男女平等参画推進委員会 共同実施

『アンコンシャス・バイアス』診断・調査

連合青森フェアワーク推進会議（中野委員長）、男女平等参画推進委員会（高橋委員長）では本年の取り組みのひとつとして、誰もが持っている無意識の偏見「アンコンシャス・バイアス」について、自覚を促し理解浸透を図るとともに、得られた結果を今後の活動に反映することを目的にオンラインでの診断・調査を実施することとしました。

アンコンシャス・バイアスは、格差や差別、ハラスメントといった連合が取り組む様々な課題にも繋がり、悪意が無くてもこれらを誘引することもあります。

まずは、この診断をきっかけに「アンコンシャス・バイアス」という言葉を覚えていただき、自らの生活や組織活動の中でご活用いただければと思います。

下のQRコードにアクセスいただき診断フォームに従ってご回答ください。（約5分）



（連合青森）アンコンシャス・バイアス診断フォーム

【期 間】 2022年8月31日まで

【対 象】 ①必ず実施してほしい方：構成組織、単組の役員
（執行委員、青年・女性委員、分会役員等）
②可能であれば展開してほしい方：一般組合員

アンコンシャス・バイアスとは・・・

アンコンシャス・バイアス（無意識バイアス）とは、自分自身は気づいていない「ものの見方やとらえ方の歪みや偏り」をいいます。

アンコンシャス・バイアスは、その人の過去の経験や知識、価値観、信念をベースに認知や判断を自動的に行い、何気ない発言や行動として現れます。自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあるとは認識していないため、「無意識の偏見」と呼ばれます。

アンコンシャス・バイアスは些細な言動や何気ない行為に含まれており、「よくあること」「気にする人のほどの事ではない」と見過ごされがちです。しかし、そのまま放置すると、モチベーション低下やハラスメントの増加、職場のコミュニケーション不全、ひいては組織や個人のパフォーマンス低下など様々な弊害を生みます。



連合青森2022春季生活闘争妥結状況

2022年4月20日現在

	対象組合 ・員数	要求提出		加重平均		妥結状況		加重平均	
		組合数	率	金額	率	組合数	率	金額	率
連合青森	187組合 21,226名	100組合	53.48%	7,443円	3.56%	71組合	71.00%	4,753円	2.41%
地場労組	117組合 11,057名	60組合	48.00%	8,233円	4.37%	37組合	61.66%	5,213円	2.56%



第26回参議院選挙 連合推薦候補者一覧

2022年7月に予定されている参議院選挙に向けて、連合は、政策を共有する候補者を推薦しています。

現在の連合推薦候補者は以下のとおりです（2022年3月3日現在）。

青森選挙区



たなぶ まさよ
田名部 匡代

立憲民主党
現職（1期）

各候補予定者の
ホームページやSNSを
チェックしてみよう!!!



比例代表



かわい たかのり
川合 孝典
UAゼンセン
国民民主党
現職（2期）



はまくち まこと
浜口 誠
自動車総連
国民民主党
現職（1期）



おにき まこと
鬼木まこと
自治労
立憲民主党
新人



やた わかこ
矢田わか子
電機連合
国民民主党
現職（1期）



むらた きょうこ
村田 享子
基幹労連
立憲民主党
新人



しば しんいち
しば 慎一
JP労組
立憲民主党
新人



こが ちかげ
古賀ちかげ
日教組
立憲民主党
新人



たけづめ ひとし
竹詰ひとし
電力総連
国民民主党
新人



いしばし みちひろ
石橋みちひろ
情報労連
立憲民主党
現職（2期）